

小澤洋介、三戸素子、P. ヤング友の会ニュース No.23



4月のコンサート報告

4月はサンクト・フローリアン三重奏団の演奏会が、横浜・鎌倉・東京で3つあって、近隣のファンにとっては大満足の月でした。

横浜イギリス館での《モーツァルト》の夕べでは、素子さんが思わず「このところお客様が減る一方だったのに、今日はこんなに大勢みえられて...、ありがとうございます！ 皆さんワインは足りたでしょうか。」と、とても正直な挨拶をしまうほどの盛況で、うれしい一夜でした。イギリス館は、雰囲気が良いうえに間近で演奏に接している感触があって、こたえられません。こんな会場が横浜以外にもあったら、遠いところにおられる皆さまにも味わっていたのに、といつも思います。

鎌倉、円覚寺の骨髓バンク・チャリティーコンサートは、

花祭りの人出と夢のようなお天気に恵まれ、420人の方々が方丈の大空間を埋め尽くしました。

新宿オペラシティのコンサートは、サンクト・フローリアンの演奏会を、毎年東京のメジャーホールで開きたいという「アルコール基金」の執念(?)で実現しました。コンサートのチラシの絵は、お気づきになられた方もあったかもしれませんが、洋介氏のお母上の絵です。

ところで、今回のサンクト・フローリアンには大異変！！がありました。それは、何とあの優しいフィリップ氏の顔におヒゲがあったことです！いつもの若々しい顔に急に貫禄がつき、皆とてもびっくりしました。理由は？と尋ねると、本人は「ミレニアム、ミレニアム...。」といていました。

夢のピアノトリオ サンクト・フローリアンピアノ三重奏団 友の会会員 外谷千春

4月8日、花祭りの日の鎌倉と、11日の新宿オペラシティでは、ベートーヴェン、モーツァルト、スメタナの同じプログラムが別の会場ということで、それぞれ別の味わいがありました。更に、2度聴いたことで、いっそう音楽の内面に迫ることができました。スメタナを聴いている時、チェロと

ヴァイオリンとのかけあいが、まさしく父親と亡き娘の対話に映ったのです！

たえず私たちにメッセージを送り続けているサンクト・フローリアントリオの皆さん。満開の桜の花のようにいつも楽しませてくれて本当にありがとう！！

山梨の春追想 友の会 八ヶ岳支部だより 友の会会員 三井千恵子

桜の便りは八ヶ岳の南麓を北上している4月の中旬というのに雪が舞い、美し森付近は銀世界と云う。清里の森の別荘地には数センチも積りましたよ、という来客の声だった。

春を運ぶサンクト・フローリアンの1994年のプログラムを開いてみると、清里を皮切りに、シャトー酒折（甲府）、清白寺（山梨市）、ぶどうの丘（勝沼）そして富士吉田市、山梨県立文学館（甲府）と各々ABCと3つのプログラムを以て春を告げる公演であった。

- (A) モーツァルト：KV502、マルティヌー：二短調、スメタナ：ト短調
- (B) グリーク：ノルウェー舞曲、モーツァルト：KV564、ブラームス：八短調
- (C) ベートーヴェン：変ホ長調、コーブランド：ヴィテブスク、ドヴォルザーク：ヘ短調

となっている。私はこの時、清里で(C)プログラム、山梨県立文学館で風邪で熱の中を大きなマスクを2枚重ねて聴きに行った。（本年は、その時のモーツァルトとスメタナの曲を6年ぶりに聴くことが出来た。）

6年前のベートーヴェンのピアノ三重奏第1番を聴いた時の、心が飛び上がるような深い感銘は、今も記憶に新しい。やまなしの春サンクト・フローリアンの室内楽演奏会は、3月から4月にかけて公演され、とても馴染み深いものとなっていた。

特に1996年の春は、市民グループClub21 と骨髓バンクキャンペーンコンサート実行委員会主催とされ、私はこのコンサートで骨髓バンクを知る機会を得た。この時の公演は、河口湖円形ホール、甲府市、長坂町、清里、丹波山の僻地、勝沼と山梨県下をチャリティーコンサートのために精力的な公演をなされたことで、私は彼等に頭の下がる思いであった。バルテル、シューベルト、ベートーヴェンのピアノ三重奏は本当に素晴らしく、バルテルの曲はサンクト・フローリアンのために作曲され、本邦初公開で東洋的・瞑想的な神秘性を帯びた曲であった。この時初めて参加した信州のSさんは、この曲はこの世を越えたもの、と感想を述べた。ピアノに関しても目を見張る驚くべき弾きようで、私はやはり2回、聴きに出かけた。機会があれば、是非又聴きたい。

今春、やまなしの春はなく、東京・横浜・鎌倉のみで誠に残念。八ヶ岳の友の会会員10名近くが、東京の公演で出会った。円覚寺のコンサートは朝日新聞神奈川版に大きな記事で報道され、友の会会員Tさんから記事をコピーして頂戴した。来春は桜の円覚寺で是非聴きたい、と声ですでに出ている。やまなしの春は少し遠くなるのかしら...と思っている。

6月3日サンクト・フローリアン三重奏団に感謝状

友人が白血病になったことがきっかけで、サンクト・フローリアンの三人が骨髄バンクに協力していることをご存知の会員も大勢いらっしゃると思います。その長年にわたる活動に対して、この6月3日、全国骨髄バンク推進連絡協議会の設立10周年記念式典にて、三重奏団に感謝状が贈られました。

全国骨髄バンク推進連絡協議会10周年に際して

サンクト・フローリアン三重奏団

私たちサンクト・フローリアン三重奏団は骨髄バンクのキャンペーン活動を始めて9年になります。毎年、関東と福島の一部四県で、そして数年に一度割合で九州や新潟にも行きました。三重奏団だけでなく、弦楽四重奏なども含めると、骨髄バンク関連のコンサートは73回を数えます。

最初は、親友のピアニスト金井いづみさんの白血病を治してあげたい一心でキャンペーンをしました。フィリップもアメリカの骨髄バンクに登録し、トリオ三人願いをこめて毎回演奏をしました。

三年半前にいづみさんが亡くなったあとも、私たちは今も

彼女と一緒にいられるような気持ちで、骨髄バンクに協力しています。この活動を通して、全国の多くの誠実で勇気あるボランティアの方々と知りあうことができました。今では私たちにとってかけがえのない信頼できる仲間だと感じています。こうして節目の10周年に感謝状をいただき、光栄に思うとともに、本当はボランティアの皆さんこそ素晴らしいのだと思う気持ちでいっぱいです。

これからも常に新しい可能性を模索しつつ、協力をさせていただけることを願っています。

友の会会員ってどんな人? 会員のご紹介

今回原稿をお寄せくださった会員の外谷千春さん、第9号でお伝えした「川野佐知子突撃インタビュー」の野沢佐知子さんをご紹介します。

外谷千春さん

骨髄バンクのボランティアがきっかけで、サンクト・フローリアンと知りあい、しばらく遠ざかっていたクラシック音楽の魅力を再発見。ジャズピアニストのご主人様と坊ちゃんとお嬢ちゃんの4人家族。現在は、学校の図書室のスタッフボランティアや子供たちにピアノを教えたり、ママさんコーラスメンバー等、音楽三昧の生活を送っておられるそうです。

野沢佐知子(旧姓 川野佐知子)さん

10年ほど前、山梨県清里のオルゴール博物館ホール・オブ・ホールズで学芸員をしていたとき、サンクト・フローリアンと知りあう。それ以来毎年、山梨全県でコンサート企画に参加、司会や譜めくりにも活躍。四年前出産を機に山梨県芦川村に移り住み、育児や村の子供たちにピアノを教えたり、また地域振興に意欲を燃やすご主人を手伝ったりと、静かでホットな生活を送っておられます。

コンサートのご案内とお知らせ

6月23日(金) ミートス弦楽四重奏団

山梨県県民情報プラザ 開館1周年記念コンサート

- ・モーツァルト：弦楽四重奏曲 変口長調K458「狩」
- ・シュトラウス：皇帝円舞曲 ほか
- ・ドヴォルザーク：弦楽四重奏曲へ長調「アメリカ」

出演：三戸素子 山田耕司 二宮隆行 小澤洋介

山梨県県民情報プラザ 19pm 開演 入場無料
主催：山梨県庁総務部管財課

6月30日(金) 《モーツァルト》シリーズ第9弾

クライネス・コンツェルトハウス《モーツァルト》Vol.9

「モーツァルト弦楽四重奏曲集」

- ・弦楽四重奏曲：変口長調K458「狩」
- ・弦楽四重奏曲：二長調 K575「プロイセン王 第1番」
- ・弦楽四重奏曲：二短調K421

出演：三戸素子 山田耕司 二宮隆行 小澤洋介

横浜イギリス館 19pm 開演 ¥3,500
問：ハラヤミュージックエンタープライズ TEL.03-3587-0218

7月14日(金) 小澤洋介 チェロの夕べ in 岩国

- ・バッハ：無伴奏チェロ組曲
- ・コダーイ：無伴奏チェロ ソナタ

シンフォニア岩国 メイン・カンファレンスホール
19pm 開演 一般 ¥4,000

主催：岩国楽友協会

前売り・お問い合わせ：

ふちだ楽器店 0827-24-1500

岩国楽友協会事務局(岩国染香幼稚園内) 0827-41-0534

8月26日(土) 東京文化会館室内楽シリーズ

クライネス・コンツェルトハウスVol.9

- ・モーツァルト：弦楽四重奏曲 ト長調 KV387
- ・ショスタコーヴィッチ：弦楽四重奏曲 第8番
- ・ドホナーニ：ピアノ五重奏曲

出演：ピアノ：ラファエル・ゲラ | ヴァイオリン：三戸素子、山田耕司
ヴィオラ：二宮隆行 | チェロ：小澤洋介

東京文化会館 小ホール 19pm 開演 ¥3,500
問：ハラヤミュージックエンタープライズ TEL.03-3587-0218

9月14日(木) 《モーツァルト》シリーズ第10弾

クライネス・コンツェルトハウス《モーツァルト》Vol.10

- ・ヴァイオリンソナタ イ長調KV526 ほか

出演：三戸素子 刈野ナ・ゲルナ

横浜イギリス館 19pm 開演 ¥3,500

問：ハラヤミュージックエンタープライズ TEL.03-3587-0218

封筒の宛先の下数字は会員有効期限年月です。切れている方は同封の振込用紙で、ご継続の手続きをぜひお願い致します。

新規会員を随時募集しております。知人、ご友人の方々に友の会をぜひご紹介下さい。

年会費 一口 1,000 円

郵便振替口座 00260-1-13926

加入者名：「友の会 小澤洋介・三戸素子・フィリップ・ヤク」